

広報

Hyuga City Public Relations

ひゅうが

2018

9

No.760



高校
特集

夢にステップ

10月13日(土)

戦没者追悼式 (18頁に掲載)

日向市内の高等学校



高校特集

夢にステップ

日向市には、富島高校、日向工業高校、日向高校の3つの県立高校があります。それぞれ違った特色を持ち、卒業生たちは幅広い分野で活躍をしています。

今月は、市内の高校の魅力を紹介します。

市

内の高等学校で最初に開校したのは富島高校で、第一次世界大戦中の大正5年（1916年）に東臼杵郡立農業学校として設立されました。昭和23年（1948年）の学制改革により、宮崎県立富島高等学校となり、学校再編などを経て、現在、商業科や経営情報科など5つの学科があります。今年で創立102年目を迎えた歴史ある学校で、今年の春には野球部が甲子園初出場を果たすなど部活動も盛んです。

輩出しています。

最後に開校したのが、日向高校で、昭和50年（1975年）に普通科高等学校として設立されました。平成23年（2011年）に新設したフロンティア科と合わせ2つの学科があります。進学校として、難関大学をはじめ、多くの進学者を送り出しているほか「文武両道」を掲げ、部活動にも積極的に取り組んでいます。

現在、機械・電気・建築の3つの学科があり、「ものづくり」に秀でた高校として、産業界に多くの人材を

現在、それぞれの学校では、専門教科の学習に加え、将来、社会で必要となるスキルを身につけさせるため、地域をはじめ、企業や市役所などと連携して特色ある取り組みを行っています。さらに、スポーツや文化活動などでも著しい活躍を見せる市内の県立高校の魅力について4ページから詳しく紹介します。

富島高校



自立 友愛 創造

- 設立
1916年（大正5年）
- 課程
全日制課程・定時制課程
- 設置学科
商業科 会計科 経営情報科 国際経済科 生活文化科
定時制過程は商業科のみ
- 全校生徒数（平成30年4月現在）
全日制 588人 定時制 30人
- 主な活動・実績
 - ・平成28年全国高等学校生徒商業研究発表会第3位（優秀賞）
 - ・宮崎県高等学校家庭クラブ研究大会優秀賞
 - ・第90回記念選抜高等学校野球大会出場（平成30年）
 - ・就職内定率10年連続100%

日向工業高校



自発 創造

- 設立
1961年（昭和36年）
- 課程
全日制課程
- 設置学科
機械科 電気科 建築科
- 全校生徒数
315人（平成30年4月現在）
- 主な活動・実績
 - ・全国選抜高校生溶接技術競技会イン新居浜被覆アーク部門優良賞
 - ・第10回九州高校生溶接技術競技会【個人の部】優秀賞【団体の部】優秀賞
 - ・高校生ものづくりコンテスト全国大会木材加工部門出場
 - ・ソフトボール部全国選抜大会出場（平成29年度）

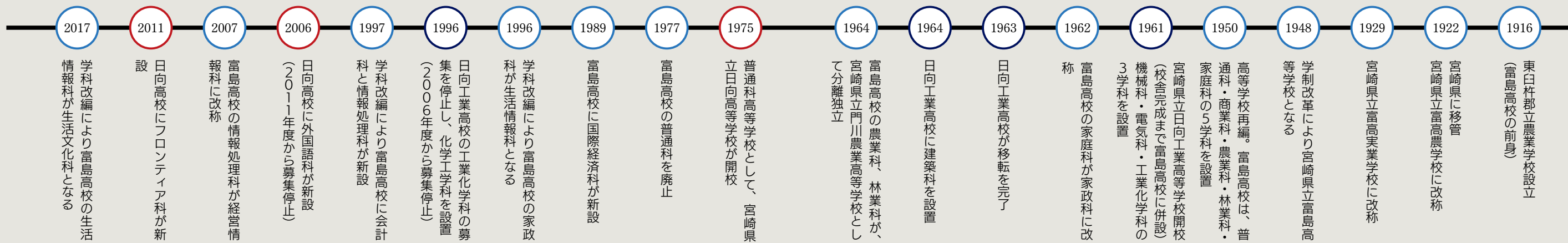
日向高校



剛健 信愛 創造

- 設立
1975年（昭和50年）
- 課程
全日制課程
- 設置学科
普通科 フロンティア科
- 全校生徒数
572人（平成30年4月現在）
- 主な活動・実績
 - ・読書活動文部科学省表彰
 - ・平成30年度全国高校総合文化祭合唱部門出場
 - ・県吹奏楽コンクール金賞（平成27～29年）
 - ・南九州小編成吹奏楽コンテスト金賞（平成28～29年）
 - ・第19回九州高校10人制ラグビー大会3位

市内高等学校の歴史



在校生・卒業生の声



第65期卒業生
山下 雪絵さん



生活文化科 2年
岸本 まなかさん



経営情報科 2年
安藤 しょうさん

学校に感謝しています

父と私、子ども2人の3世代で富島高校出身です。学生時代を振り返ると、友人たちと厳しい部活動で汗を流し、礼儀を学んだことが懐かしく思い出されます。当時、私は短大進学道に進み、現在は、高校在学中に得た資格を生かし、経理の仕事に就いています。卒業した娘も、資格取得とソフトボールの両立を目指して同校に進学、九州大会に出場することができました。3年生の息子は、先生方の指導のお陰で、夢であった甲子園に出場、現在は進学に向け、親身になったサポートをしていただいております。学校には本当に感謝しています。



夢に向かって進んでいます

保育士になるのが夢で、「保育コース」のある富島高校に進学しました。保育を専門的に学ぶ授業や保育園での実習など多くのことを学んでいます。また、本校は、部活動にも力を入れています。私は軽音楽同好会に所属して、日々練習を重ねています。他の部活動も先輩と後輩の仲が良く、充実した部活動生活を送っています。最近では、野球部の活躍で、学校が活気づいており、みんなが目標に向かって頑張っています。文化祭やボランティアなど学科で学んだことを生かす機会もあり、社会に出る上で、大切なことを学び体験できる学校だと思います。



みんなで助けあって

商業に関する専門分野が学べることで、将来、仕事でパソコンは必要になると思い、富島高校に進みました。学校生活では、難しい課題もありますが、社会で役に立つことを学んでいると実感しています。2学期は体育祭や文化祭など大きな行事があります。私は今、学級委員長なので、クラス一丸となって楽しんで取り組めるよう頑張りたいです。就職や進学の面では、一人ひとりが夢に近づけるよう、先生方が親身になって考え、サポートをしてくれます。困った時は、周りの仲間も助けてくれるので、とても恵まれた環境にいると感じています。



01 ～幅広い進路が魅力～
在学中に資格取得

専門学科が魅力の富島高校は、資格取得に向けた学校のサポート体制も充実しており、簿記をはじめ、商業経済や情報処理、英語、食物調理、被服製作、保育ほか幅広い分野の資格・検定を在学中に取得・受験することが可能となります。資格を持つことで、就職や進学先の選択肢が増え、同時に生徒たちの夢も広がっていきます。

02 ～高校生社長誕生～
起業・経営を実践

生徒でつくる「生徒商業研究班」では、起業をテーマに学習し、実際に市内の空き店舗を活用して、「雑貨店 CHEER UP」を開業、経営しています。商品開発から販売、帳簿管理、そして販売戦略の決定、実践まで行います。専門学科で学んだことを現場で体験することで、生きた知識、学びを身につけることができます。



03 ～活発なボランティア活動～
積極的に地域貢献

生活文化科では、毎月第3土曜日をボランティアデーとして、保育園や福祉施設など市内8カ所を訪問。今年で21年目になります。また、今年の日向ひょっとこ夏祭りにも170名超の生徒がボランティア協力をしました。地域貢献の機会を通して、社会との関わり方を学ぶことで、子どもたちの成長につながっています。



学校のあんなところやこんなところ



リオオリンピックに出場した
富島高校OBの高尾宏明さん



富島高と民間企業で共同開発の焼き菓子「へべれーヌ」



被服製作コースの「輝柏祭」
ファッションショー



運動部も文化部も「今」
元気いっぱい



富島高校

在校生・卒業生の声



第55期卒業生
井上 一希さん



機械科 2年
小池 彩夢さん



建築科 3年
濱田 泰都さん

資格取得の支援も充実

駅 舎などの模型を作るのが好きで、建築科がある日向工業に入りました。中学校でも模型を作っていましたが、高校の授業や部活で技術を学んだことで、より精度の高いものが作れるようになりました。その成果として、3年生の時にものづくりコンテスト木材加工部門で県で1位をとることができました。また、資格取得のために学校が外部講師を招くなどサポートをしてくれたおかげで、難関の「建築大工・大工工事作業2級」を取得できました。日向工業は、多くの資格取得が可能で、将来の選択肢を広げることができる素晴らしい場所だと思います。



ものづくりが楽しいです

進 路に悩んでいたとき、いろいろな高校を調べる中で、「ものづくり」ができるという魅力を感じて日向工業に進みました。実際、専門授業などで直接機械に触って、ものを作るのがとても楽しいです。私は機械技術部に所属していますが、溶接の大会前には、溶接で日本一に輝いた人がいる市内の企業で練習をさせてもらっています。地域の方の協力で高い技術を学べることは本当にありがたく感じます。最近では、女子生徒も増えてきています。学年関係なくいろんな話や相談ができるので、安心して楽しく学生生活を送ることができています。



自慢のソフトボール部

建 築に興味があったこと、小学校から続けているソフトボールが強かったことから日向工業に進学しました。ソフトボール部ではキャプテンを務めていましたが、厳しい中にも楽しさがあり、仲間たちと臨んだ新人戦や春季大会、全国高校選抜予選で優勝し、全国高校選抜大会ではベスト8に入るなど結果を残すことができました。今は、建築関係の仕事をするという夢の実現のため、専門学校の試験に向けた勉強中です。先生たちの丁寧な指導や生徒同士で分からない部分を教えあうといった環境があることも、この高校のいいところだと感じています。



01 ～確かな技術と輝かしい実績～ ものづくり

日向工業高校の一番の特徴は「ものづくり」。機械、電気、建築全ての学科で、ものづくりを学ぶことができます。また、それぞれに技術部（部活動）があり、さらに深い知識と技術を身につけることが可能です。そこで培った技術は、九州高校生溶接技術競技大会やものづくりコンテストなどでの好成績につながっています。

02 ～専門的な知識を取得～ 数多くの資格取得

専門教科の学習を通して、3級技能士（旋盤・フライス盤など）や第2種電気工事士、2級建築施工管理技士などさまざまな資格を取得することができます。取得した資格を生かし、製造業を中心とした地元企業や県外企業への就職や、進学してさらに知識を深めることもできるなど、専門的な分野で活躍することができます。



03 ～生徒がひとつにまとまる～ 活気溢れる学校行事

ソフトボール部をはじめとした部活動はもちろん、学校行事にも力を入れています。文化祭では、実際に生徒が制作したイスやライト、バーベキューコンロなどの販売実習を行っています。また、学科ごとに分かれる体育大会は、学科の意地を懸けた戦いで最高に盛り上がり、仲間たちと一生の思い出を作ることができます。



学校のあんなところやこんなところ



家庭科の授業では保育の実習なども行っています。



体育大会での「力くらべ」は、今も続いています。



駅前のイルミネーションで、作品を展示しています。



思い出の実習棟。多くの作品がここで生まれました。



日向工業高校

在校生・卒業生の声



第5期卒業生
椎葉 慎一郎さん



普通科 2年
橋口 景菜さん



普通科 3年
河野 智史さん

挑戦できる環境がある

私 が日向高校を卒業して早 37 年が経過しました。当時から学業優秀な生徒はもちろん、私のような部活動の方が得意な生徒にも 3 年間で進路を導いてくれました。現在、3 年生の息子はラグビーで花園を目指し、勉強では難関私立大学を目指して日々精進しております。夏が過ぎたら受験に専念するよう勧められる高校もある中、我が母校の先生方は、「お前は両方目指せ！」と背中を押してくれました。本人が本気で挑戦する気持ちがあれば、たとえ確率は五分五分でもチャレンジさせてくれる環境が、この日向高校にはあると思います。



学校行事も本格的です

現 在、生徒会で活動しています。日向高校には、九州大会や全国大会に出場するような部活動もあり、文武両道を実現しています。来年は、全国高校総体のソフトボール競技が日向で開催されるので、とても楽しみにしています。私も県の高校生活動推進委員会で副委員長を務めるので、大会が盛り上がるよう頑張りたいです。このほか、学校行事では「紫雲祭」があり、文化の部で行われる合唱の発表は、鳥肌が立つほど感動したのを覚えています。一つの目標に向けて一体になれる雰囲気があり、強いつながりをもつことができる学校だと思います。



文武両道を目指すなら

中 学校から陸上をやっている、文武両道を掲げ勉強と部活動に打ち込める日向高校を選びました。今、進学に向けて勉強に力を入れています。先生が、添削や授業にない必要な科目を個別指導してくださるほか、勉強の仕方や戦略と一緒に考えてくださるため、進路実現の道しるべになっています。また、クラスメイトの多くが勉強と部活を両立させているので、自分が辛い時でも周りを見て頑張ることができます。文武両道を目指すには、時間の有効利用が大切ですが、身近な場所に環境が整った学校があるというのは大きな魅力だと思います。



日向高校

01 ～目標や能力にあわせて～ 個性を伸ばす指導

日向高校では、およそ 9 割の生徒が大学や短大、専門学校などに進学する道を選んでいきます。その中で推薦入試の合格率がおおよそ 5 割と高いことが特徴の一つです。それを支えているのが、先生たちの丁寧で確かな指導で、生徒それぞれの目標に合わせて個別に指導を行っています。「伸びる生徒が多い！」のが強みです。



02 ～地域とつながる～ 課題型学習授業

フロンティア科では、市と連携し「課題型学習授業」を行っています。地域の課題に対し解決の方策を探究し発表を行うもので、昨年は県内の高校が集う発表会で優秀賞を受賞するなど課題解決の力が養われています。そのほか、大学と連携した取り組みも行っており、今年度は宮崎大学地域資源創生学部と連携しています。



03 ～文武両道～ 盛んな部活動

花園に出場したラグビー部をはじめ男女ソフトボール部や陸上部、水泳部など多くの競技で結果を残しています。また、運動部だけでなく吹奏楽部や音楽部も九州大会・全国大会に出場するなど学業との両立を果たしています。部活動をしている生徒が多く、同じような仲間がいることで、切磋琢磨し頑張れる環境があります。



学校のあんなところやこんなところ



希望の坂。
日向高校といえばここ！



伝統の紺青ウォーク。
日向岬の周辺を歩きます。



読書活動や図書館活用で文
科省の表彰を受けました。



制服もマイナーチェンジ！
特徴はネクタイとニット！

夢をかなえる「高校」は
あなたのすぐそばに！

今

回は、市内にある高校の魅力を特集しました。

平成29年度の県内の中学校卒業生は、およそ1万人で、30年前の平成元年の2万人と比較すると、50%に減少しています。

さらに近年の産業構造をはじめ、子どもたちを取り巻く環境の変化に伴い、働くことに対する興味や関心、能力、適正なども多様化しています。こうした時代の流れに 대응するように、各高等学校では、特色ある教育に取り組んでおり、市内にある富島高校、日向工業高校、そして日向高校の3校でも、個性あふれる学校づくりが進められています。

特に、地域社会と一体となった学習環境は、キャリア教育が全国トップレベルにある本市の大きな魅力であり、進学や就職を前に、そういった教育を受け、体験ができることは、子どもたちにとっても、将来の夢に近づく、大きな財産になります。

日向市では今後も、市内の3つの高校と連携して、子どもたちの夢の応援と地域を担う人材の育成に努めていきます。

日向市高等学校の未来を
考える研究会

高等学校活動支援事業

少子化などの影響で、市内の高校では定員割れによる生徒数の減少が懸念されています。

そこで市では、今年度新たに、市内の高校の現状や課題を把握し、今後のあり方を検討する「日向市高等学校の未来を考える研究会」を、産業界や自治会等の関係者で設置しました。

市内の高校が、魅力ある学校づくりや未来を担う人材づくりを目的として実施する事業に対し、「日向市県立高等学校魅力向上支援事業補助金」による支援を実施しています。

29年度は、日向高校の課題型学習や日向工業高校の魅力ある学校づくり事業を支援しました。

Voice

～地域とともに未来へ～

市内には、普通科・工業科・商業科系の分野の異なる高校がありますが、少子化や市外への進学などの影響で、生徒数が減少する傾向にあります。各校とも既に専門学科に特化した魅力ある学習に取り組んでおられますが、今後はさらに日向ならではの特色を出してほしいと考えています。また、本市には、商工業をはじめ、農林水産業など多くの産業があります。その地元の産業、そこで働くことの魅力を、小中高生に理解してもらうことが大切だと感じています。そして将来、その子どもたちを地元日向で受け入れ、輝かせることも重要になってきます。本市で取り組まれているキャリア教育をはじめ、家族や市内高校のOBなど市民総ぐるみで、地元で学び、働くことの魅力を伝えていく必要があると思います。



日向市高等学校の未来
を考える研究会会長
安藤 公一 さん

連載
記事

がんばっちょるよ～ 〇〇高校

広報ひゅうがでは、今回紹介した市内3校の魅力をもっと知ってもらうため、毎月、学校のイベントや取り組みなどを紹介する企画を始めます。

学校生活の一部を生徒ならではの視点で切り取った記事を、ぜひお楽しみください。

10月号からスタート！



土木・建築技術職

看護師

消防職

社会福祉士

一般事務職

未来の日向を担う人材、募集！

まちの未来を
あなたがつくる

日向市 職員採用試験

申込期限 9月20日(木) 一次試験 10月14日(日)

募集職種 【一般事務職】6人程度
【社会福祉士、土木技術職、建築技術職、看護師、消防職】それぞれ若干名

詳しい情報は WEB でチェック▶▶ 日向市 検索

※募集要領、申し込み用紙は職員課で配布しています。☎職員課人事係 (☎66・1014)

あなたの運転、大丈夫ですか

平

成29年中に市内で発生した交通事故は、1578件で前年比5・3割の減でした。

事故の内訳を見ると、特に20代の若者や高齢者の事故の割合が非常に高くなっているほか、事故原因では、脇見や安全確認の不足など漫然運転が原因によるものが最も多く、その中でも高齢による運転能力の低下が影響した事故が増えています。

また、飲酒が原因による事故も後を絶たない状況で、早急な対策が求められています。

そこで今月は、本市の交通事情について考えていきます。



高齢者事故の現状

高齢者事故の状況を見ると、普段通り慣れている道で、センターラインを越えて対向車線の車に正面衝突・接触する事故が増加しているほか、安全確認の不足によるものや、一般道で高速道路並みの速度超過をしたことが原因による事故もありました。

また、「対向車は来ないと決めつけていた」、「自分の運転に自信があった」など、長年の運転経験からくる過信が事故につながったケースも多く、自分の運転能力を正しく認識する必要性が非常に高くなっています。

日向市内高齢者の交通事故の現状

	平成29年(1月～12月)
発生件数	91件
発生時間帯	① 17時台(13件) ② 15時台(12件) ③ 14時台(10件)
事故形態	① 出会い頭事故(30件) ② 追突事故(25件) ③ 横断歩道歩行中(4件)

資料提供：日向警察署

依然高い飲酒運転検挙率

日向警察署管内の飲酒運転検挙率は34件で、前年と比較すると半減したものの、人口比による検挙率で見ると県内各警察署管内で、本市がワースト1位となっています。

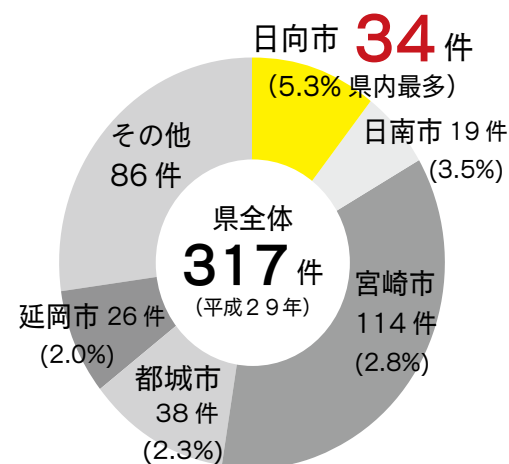
検挙された理由は、「乗るつもりはなかった」、「ひと眠りすれば大丈夫と思った」、「翌日車が必要だった」など、飲酒運転に対する認識の低さを示すものでした。

飲酒運転は、運転者本人だけでなく、同乗者やお酒を提供した人に対しても同様の厳しい処分があります。

「飲酒運転はしない、させない、許さない」を徹底しましょう。

飲酒運転の地域別検挙数

()内は、人口1万人に対する検挙率



資料提供：日向警察署

交通事故防止に向けて

交通事故原因のおよそ71%が、「脇見、考え事、安全不確認」で、その多くは追突事故です。

事故に遭わない、起こさないため、運転をする皆さんは次の三つのことを気を付けましょう。

- ① 十分な車間距離を保つ（追突を避けることができます）
- ② 横断歩道を渡るうとしている歩行者がいる場合は「横断歩道の手前で、必ず一時停止」
- ③ 運転中のスマートフォンなどの操作禁止

交通事故防止対策の一環で、全国的に運転免許の自主返納を支援する取り組みが進められています。

運転免許の自主返納者数は、年々増加しており、昨年は、県全体で3870件、本市でも221件の返納がありました。

市では、65歳以上で自主返納をした方に次の支援を実施しています。

- 市民バス半額券(20枚)交付
- 市内外の温泉施設で使用できる「温泉券」3枚交付
- 反射材・LEDライト配布など

市内の交通事故多発地点

亀崎交差点



事故発生数 7件 (負傷者 11人)
(追突4件・出会い頭1件・右左折2件)

新開橋先交差点



事故発生件数 7件 (負傷者 7人)
(追突5件・右左折2件)

日知屋東小学校西方交差点



事故発生件数 6件 (負傷者 7人)
(出会い頭6件)

心配な方はすぐに相談を

日向警察署交通課長 谷 英明さん

日向署管内の事故の傾向として、特に高齢者の事故の割合が高く、身体能力の低下が原因によるものが増えています。こうした高齢者の方の事故を減らすため、免許更新時の講習をはじめ、地域で実施する交通安全教室で、身体能力を認識してもらいたいと考えています。最近では、ご家族が相談に来るケースも増えています。「心配だな」と感じたら、すぐに日向警察署(☎53・0110) 交通課までご相談ください。

飲酒運転には厳しい処分が!

酒酔い運転

無条件で……

35点 欠格期間3年 免許取消し

酒気帯び運転

呼気中アルコール濃度 0.25mg/ℓ以上

25点 欠格期間2年 免許取消し

呼気中アルコール濃度 0.15mg/ℓ以上 0.25mg/ℓ未満

13点 免許停止 90日

欠格期間の上限は10年!

酒酔い運転をした場合 **3年**
さらに 死亡事故を起こした場合 **7年**
さらに ひき逃げをした場合 **10年**

※前歴およびその他の累積点数がない場合

※欠格期間とは、運転免許を取り消された場合に、運転免許を受けることができない期間

※お酒の提供者をはじめ、車両の同乗者に対しても運転手と同様に厳しい罰則があります。

飲酒運転根絶キャンペーン

日向市安全で安心な街づくり推進協議会(会長：十屋幸平市長)では、8月10日から15日までを「飲酒運転根絶強化週間」とし、市役所北側の駐車場利用者に、「飲酒運転追放!」などと記載されたチラシとハンドルキーパー運動を促がすコースターを配布。飲酒運転根絶を訴えました。

市役所北側駐車場利用者に飲酒運転根絶チラシを配布

13 2018. 9

2018. 9 12

① 115連 2216 人の参加者がまちを赤く染めました。②ステージイベントもさまざま行われ、会場を沸かせました。③暑かった今年は、沿道の給水所も大活躍。④岩本実行委員長をはじめ、実行委員や多くのボランティアスタッフが大会を支えました。⑤踊りやトークで会場を盛り上げた「てげてげひょっとこ大使」の太田明奈さん。⑥ユニークな踊りに沿道は笑顔のお客さんで溢れました。⑦審査員を努めていただいた橘ひょっとこ踊り保存会の皆さん。⑧ 30 年ぶりに復活した日向サンパ。懐かしさに自然と体が動く人も。⑨観客が見守る中、ひまわりレディの交代式が行われました。⑩高校生ボランティアによる平成 30 年 7 月豪雨の募金活動。⑪初登場のトラックビジョンが会場のようなすを中継しました。



地元日向市からの 7 年ぶりの受賞。代表の伊達憲司さんは「平成 20 年に銀賞を受賞して以来、“残るは大賞か金賞だ！”と連の名前に願いを込め練習を重ねてきました。大賞受賞に喜び爆発です！」とあふれる思いを語ってくれました。

各部門の入賞者たち

今年も熱戦が繰り広げられました。その結果、栄光を手にした皆さん。キッズおかめの部優勝の山下葵生くんは、過去にきつねとひょっとこの部でも優勝しており、今回で 3 部門すべてで優勝を果たしました。そして、キッズきつね部優勝の中野瞬くんは踊り子大賞とのダブル受賞となりました。

一般きつねの部 優勝



佐伯 章成さん
(熊本県阿蘇郡小国町)

一般おかめの部 優勝



白石 みず枝さん
(福岡県福岡市)

一般ひょっとこの部 優勝



小野 直樹さん
(福岡県福岡市)

会発足 8 年目で初めての受賞。練習できる環境を作ってくれた仲間感謝。

踊り子大賞

キッズきつねの部 優勝



中野 瞬さん
(日向市)

キッズおかめの部 優勝



山下 葵生さん
(福岡県みやま市)

キッズひょっとこの部 優勝



本田 凌也さん
(熊本県天草市)

全部門を制覇できるとは思わなかった。これからも笑いと感動を与えていきたいです。

4 回目の参加で、初めて優勝することができて、とてもうれしです。

練習が少なかったけど、楽しく、そしてきれいに踊るよう心掛けました。

踊った、笑った。 日向のあつい二日間。

日向の夏の風物詩である「第 35 回日向ひょっとこ夏祭り」が、8 月 3 日(金)に前夜祭、4 日(土)に本祭りの日程で開催されました。

前夜祭では、全国各地から集った踊り手が、「きつね」、「おかめ」、「ひょっとこ」、「キッズ部門」の各部門で自慢の踊りや演技力を披露しました。(各部門の優勝者は 15 頁に掲載)

本祭りでは、暑い日差しが照りつける中、115 連、2216 人が日向市駅前市街地を埋め尽くし、沿道で見守る観客を笑いの渦に巻き込んでいました。

第 35 回の節目の年となる今回は、宮崎銀行日向支店の駐車場にトラックビジョンが設置され会場のようなすなどを中継。また、宮崎県出身のタレントで、てげてげひょっとこ大使の太田明奈さんも参加し会場を盛り上げました。



参加者 115 連 2216 人、観客 75000 人！



ひ 巧みな話術で会場を魅了 むかの国こども落語全国大会

7月28～29日、市文化交流センターで、「第10回ひむかの国こども落語全国大会」が開催され、全国各地から過去最高の67人の小中高生が大人顔負けの古典や自作落語を熱演し、観客を大いに笑わせました。小学生の部で、本県出場者で初めて最優秀賞に輝いた小学6年生、しいのみ亭らんらんさん(椎井 蘭さん 宮崎市)は、「まさか最優秀賞に選ばれるとは思わなかった、めっちゃうれしい。これからも落語をがんばります。」と笑顔で話してくれました。

夏 比良区が自主学習支援の取り組み 休みの宿題を公民館で

比良区では、夏休みの期間中に子どもたちの自主学習を支援する新たな取り組みを始めました。7月23日から8月24日までの期間(月、水、金、計13回)の午後1時から4時まで、区の公民館を使用し、民生委員や元教師などのボランティアが宿題や学習を見守りました。区長の日高隆さんは、「共働きの世帯も増えているので、ここに来ることで少しでも子育ての負担が減ればいい。また、今後、このような取り組みが他の区にも広がってほしい。」と話していました。



ま 市長との意見交換の場 ちづくり座談会を開催

7月から8月上旬にかけ、地区公民館など市内7会場で「市長と語るまちづくり座談会」を開催しました。今回のテーマは、「子育て支援」と「産業振興」。市長が市の取り組みを説明した後、市民の皆さんと意見交換、延べ250人超の市民が参加されました。「健診の機会に子育て世代が交流できる工夫を」という意見や、民間活力を生かした観光振興への提言など、多くの意見が出されました。十屋市長は、「いただいた意見を参考に、市政を運営していきたい。」と話しました。



新 日向の特産「へべす」をPR たに2人をへべす大使に任命

7月23日、アコーディオニストのcobaさんと本市出身歌手、小田矢かなさんを新たに「へべす大使」に任命し、市長が任命証を送りました。就任にあたりcobaさんは「へべすに出会って人生が豊かになった。このおいしさをシェフ仲間に伝えていきたい」と話し、小田矢さんも「へべすが好きで、歌まで出しています。歌声とともにへべすを世界に発信します。」と語りました。式には、へべす大使でヴァイオリニストの古澤巖さんも同席。お互いに今後のへべすPRを誓い合いました。

第 市の課題に応じた取り組みを推進 一生命保険㈱と包括連携協定

8月17日、市は第一生命保険株式会社宮崎支社と包括連携協定を締結しました。同社は、地域に根差した企業として、地域の課題解決のために行政と連携した取り組みを行っています。同社では、今回締結した協定に基づき、特定健診とがん検診の受診を勧める取り組みを始めることとしています。野田強支社長は、「健康増進に資することをはじめ、できる限りのことをこの協定をスタートとして未来永劫続けていけるようにしたい。」と決意を述べました。



細 「よいやさー」の掛け声が響く 島みなと祭りに多くの観客

7月20～22日、みなとオアシスほそしま(細島商業港)周辺一帯で、第129回細島みなと祭りが開催されました。期間中は、雨が降ったりやんだりの空模様でしたが、最終日には雨も上がり、祭りのクライマックスである2基の太鼓台の組み合わせが始まると、沿道には大勢の観客が集まり、その勇壮な姿を眺めたり、写真におさめたりしていました。その他、会場付近では、ステージイベントや巡視船「きりしま」の一般公開が行われるなど賑わいを見せていました。

通りいっばいに舞踊隊が練り歩く姿は壮観です

㈱日向衛生公社

松本 春奈 さん

(財光寺 31歳)



担当している夢ちょうちん。年々、ちょうちんの数も増えてきています。

日向十五夜祭のスタッフをしています。今年は10月6日(土)・7日(日)に開催されます。舞踊や神輿、ねぶたに夢ちょうちんと見どころがたくさんあるので、ぜひ多くの人に見に来てほしいです。趣味はDVD鑑賞で、最近、ジブリやディズニー映画にはまっています。

まちかど フリートーク

高校から囲碁部に入って、9月に行われる日向はまぐり碁石祭りに初めて参加します。囲碁は実力の勝負で運が関係ないところが魅力です。いい結果が残せるよう頑張りたいです。趣味は読書で、タイトルが面白そうなものを手に取って、週に2、3冊ほど読んでいます。

歴史が好きで、江戸時代の文化などをもっと学びたいです



中学時代はソフトテニス部に所属し、汗を流していました。



五ヶ瀬中等教育学校 高校2年

吉玉 怜央 さん

(財光寺 16歳)

青少年ピースフォーラムと戦没者追悼式



平和祈念式典後、平和祈念像の前で

市は平和事業の一環として、長崎市で開催される「青少年ピースフォーラム」に市内の中学生を派遣しました。これは、平和祈念式典への参列や被爆体験講話聴講などを通して戦争の悲惨さや平和の尊さを伝え学ぶことを目的としたものです。

今回、参加した派遣団副団長の新名樹莉亜さん(美々津中学校3年)は、「原爆資料館で写真を見て、原爆の恐ろしさを感じた。平和の大切さを次の世代にも伝えていきたい」と語りました。

総務課総務係 ☎66・1010



昨年の戦没者追悼式

10月13日に戦没者追悼式

市では、戦争で亡くなられた人たちの冥福をお祈りするとともに、平和への願いを後世に伝えていくために、次のとおり戦没者追悼式を開催します。

終戦73年目となる今年、改めて、平和の大切さを考え、これから戦争の悲惨さを風化させないよう、多くの市民の皆さんの参加をお願いします。

●日時 10月13日(土)
午前10時から11時40分まで
(受付は午前9時から)

●場所 市中央公民館
問 福祉課福祉政策係 ☎66・1019

9月は、健康増進普及月間です

生涯をとおして健康で自分らしく生きたいというのは、すべての人の願いです。本市においても、平成26年3月に策定された「健康ひゅうが21計画(第2次)」の基本方針として、「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」を掲げています。

しかし、食生活や生活習慣の変化によって生活習慣病を発症する人が増えています。さらに、重症化することによって、がん、脳血管疾患、心疾患など重篤な疾患を引き起こすリスクが高くなります。私たち市民一人ひとりが生活習慣を見直し、健康を意識した生活を送るとともに、地域社会全体で健康づくりに取り組み、「健康で安心して暮らせる社会」の実現を目指しましょう。

※健康寿命：健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間



【健康増進普及月間】
●実施時期
9月1日(土)~9月30日(日)
●全国統一標語
「1に運動 2に食事 しっかりと禁煙 最後にクスリ」健康寿命の延伸」

市では、この取り組みに合わせ、市庁舎ロビーにおいて、「健康ひゅうが21計画(第2次)」の基本理念である「健康は、笑顔で、楽しく、元気よく」をテーマに、健康づくりに関するパネル展を開催します。

この機会に、ご自身の健康について考えてみませんか。
問 いきいき健康課健康づくり係 ☎66・1024

世界恒久平和を願って

食生活から改善を

C CAMERON'S HYUGA JOURNAL

(秋 “アメリカの言い方”)

Fall



アメリカの秋

まだまだ暑いですが、いよいよ秋に入りますね。私の出身シアトルでは、日本よりも季節がはっきり分かれています。春と秋は日本よりも長いですが、秋には、日本と同じように、紅葉を見るのがとても人気で、僕自身も、シアトルの日本庭園や自分の家の庭で紅葉を見るのが好きです。

そして、アメリカで紅葉シーズンというと、新学期を思い出します。というのも、昔子どもたちが農業の手伝いができるようにと、新学期が9月前半から設定されたからです。このため、現在も9月前半から始まる場所が多くあります。

また、アメリカでは、日本と同じように多くのイベントが秋に開催されます。シアトルでは、日本の秋祭り、ゾンビパレード、音楽祭、オクトーバーフェストなどが開催されます。その中でも一番大きいイベントは、ワシントン州の「ステートフェア」です。ステートフェアとは、祭り



日本で撮ったように見えますが、アメリカにある公園です。

やロデオ、移動型の遊園地、音楽祭、共進会が1つにたった2週間続く大イベントです。州のイベントなので、とても盛り上がりがあります。

このほか、アメリカでは、ハイキングや、子どもたちにも人気のトウモロコシ畑迷路などで秋を楽しみます。日本でもアメリカでも、秋に入ると涼しくなるので、外に出て楽しいことをしたくなりますね。これから少しずつ涼しくなるので皆さんも秋を楽しんでください。

※26年に国際交流イベント参加者募集記事があります。ぜひご覧ください。
問 地域コミュニケーション課市民協働係 ☎66・1005

近年急増中の大腸がん 検診を受けて早期発見に努めましょう

health

大腸がんは、近年急増しており、男女とも働き盛りの40歳くらいから、かかる人が増えています。がんによる死亡数は、男性3位、女性1位となっており、年間でおよそ13万1000人が新たに大腸がんになっています。

●大腸がんとは

大腸は、主に水分の吸収を行い、便を作る役割を担っています。

大腸がんは、大腸(結腸・直腸・肛門)に発生するがんで、腺腫という良性のポリープが、がん化して発生するものと、正常な粘膜から直接発生するものがあります。

大腸がんは進行するまで自覚症状がほとんどなく、症状が出た時には、がんが進行していることもあります。進行すると、腹痛や出血、便秘や下痢、便が細くなる、残便感があるなどさまざまな症状が現れます。

●大腸がんの原因とは

大腸がんの発生は生活習慣と関わりがあると言われています。

運動不足、野菜や果物の摂取不足、肥満、飲酒などが挙げられます。この20年で大腸がんによる死亡数

は1・5倍に増加し、生活習慣の欧米化(高脂肪・低繊維食)が要因と考えられています。

●大腸がん検診を受けましょう！

大腸がんの初期は、自覚症状がほとんどなく、毎年検診を受けることがおすすめです。

市では30歳以上の方を対象に大腸がん検診を実施しています。大腸がん検診は、自宅で簡単にできる便潜血検査で、痛みも食事制限もありません。2日分の便をとって提出する検査です。また、お申込みをされていない方は、いきいき健康課までお問い合わせください。お申し込みいただいた方には問診票と採便容器をお送りします。



大腸がんは早期発見・早期治療により95%以上が治ると言われています。生活習慣を見直し、毎年、大腸がん検診を受診し、予防と早期発見を心がけましょう。

いきいき健康課健康づくり係
☎66・1024

郷土の文化財 笹野の関所跡

culture

関所は、交通の要所に置かれた徴税や検問のための施設で、街道筋に置かれたものは「道路関」、海路に置かれたものは「海路関」と呼ばれたほか、津口(港の出入り口)や河川の合流地点や渡し場などに置かれた「番所」も関所の一つに数えられています。

さて、慶長19年(1614年)に、肥前国日野江藩から延岡へ入封してきた有馬直純はキリシタン大名として知られています。直純が奥方に迎えた日向御前は徳川家康の嫡男岡崎信康の孫で、家康は彼女のことを溺愛しており、嫁ぐ時には2000石を「化粧料」として与えたと言われています。

また、夫の直純は、藩内の各地に関所を新設して、そこから得た収入を日向御前の「沐浴料」として使うようにしました。

ただ、これが額面のとおり「沐浴料」となったのかどうかは不明で、直純が新たな税を取り立てるのに日向御前を利用したのではないかと考えられています。

さて、そうして新設された関所は、高千穂、日之影の波帰など11



笹野の関所跡に建つ石碑(写真右)

か所で、日向市内では「高鍋藩境」の「笹野」に関所が置かれました。笹野の関所は、今の国道10号線とJR南日向駅(南日向公民館)に通じる市道との交差点・平岩横断歩道橋の付近にあって、明治10年(1877年)に起きた西南戦争の際には、官軍が占拠して、籾木や鶴毛、日ノ平方面の山中に逃れた薩摩軍兵士を追討するための拠点として利用しています。江戸時代に置かれた関所の跡に明治新政府の軍隊が駐屯したのも歴史の皮肉と言わべきでしょう。

文化生涯学習課文化財・文化振興係 ☎66・1038

感染性のある「在宅医療廃棄物」はごみ出し禁止 注射器などは病院・薬局へ返却を

ecology

注

注射針や注射筒、注射カートリッジなどの「在宅医療廃棄物」は、感染のおそれがあることから、クリーンステーションにごみとして出せません。処方された医療機関や薬局に返却してください。

また、在宅医療廃棄物でも感染のおそれがあるかないかで処理方法が異なるので注意してください。

在宅医療廃棄物の処理方法

●感染のおそれがある廃棄物

【カートリッジ・注射筒】注射カートリッジ・注射筒だけを透明袋に入れて、処方された医療機関や薬局に返却。針が混入しないよう注意してください。

【注射針・採血用穿刺針・翼状針】ペットボトルなどの中が見えて貫通しづらいふた付きの容器に入れて、処方された医療機関や薬局に返却してください。

【バイアル・アンプル】

バイアル・アンプルとは、薬剤を入れたガラス製の小瓶です。透明袋に入れて、処方された医療機関や薬局に返却します。針が混入しないよう注意してください。

●感染のおそれがない廃棄物

針の付いていないチューブ・カテーテル・導尿バッグなどは、新聞などで包んで、燃やせるごみとしてクリーンステーションに出せます。ただし、必ず事前に環境政策課へ連絡してください。

適正に処理されない場合、思わぬ怪我や事故につながる場合があります。

紹介したものの以外の廃棄物についても、処方された医療機関や薬局から説明を聞き、適正な処理をするよう、ご協力をお願いします。

環境政策課適正処理推進係
☎53・2256

在宅医療廃棄物の適正処理を！



感染のおそれがある廃棄物の例

甘い梨やイベント情報は要チェック サンパーク新メニューも販売開始

food

【レストラン潮音情報】

●9月限定メニュー
伊勢えびみそ汁定食 単品980円
(9月中旬頃から提供予定)



セットも充実！
ちりめん丼セット 1850円
海鮮丼セット 1980円
刺身定食セット 2300円
☎レストラン「潮音」☎56・3800

牧水公園からのお知らせ

「創作かかし」を出展しませんか！

牧水公園の秋季イベントとして11月に開催される「第4回牧水の里かかし祭り」に、創作かかしを出展する個人や団体を募集しています。優秀作品には素晴らしい景品が授与されます。ぜひ、皆さんも創作かかし製作に挑戦してみませんか！

㈱東郷町ふるさと公社
☎69・7720



平成29年度最優秀賞作品

お舟出の湯「イベント情報」

●お舟出の湯営業時間 午前10時から午後10時まで
●9月の休館日 3日(月)
●定期寄席 9月8日(土)、午後1時から
《やっちゃんなべす湯ざんまい》
・9月15日(土)、16日(日)、17日(月)の3日間、露天風呂でへべす湯が楽しめます。
《敬老の日》17日(月)、満70歳以上の入浴料200円
●日向サンパーク温泉 ☎56・3800



「お舟出 わくわくカレンダー」

☎携帯電話からはQRコードで！
市ホームページからも簡単アクセス！
<http://hyugasunpark.wixsite.com/sunpark>

道の駅とうごうからのお知らせ

奥日向の「天然蜂蜜」はいかがですか？

物産館では、東郷町・美郷町の山々で採れたハチミツを販売しています。日本古来の野生種である「日本蜜蜂」が、土地それぞれの四季の花から少しずつ蜜を集めた「百花蜜」は、巣箱の場所や採れた時期によって、色や風味が少しずつ異なります。今では貴重となった地密(じみつ)。この季節ならではの山の恵みを、ぜひ一度ご賞味ください。

道の駅とうごう出荷者協議会
☎68・3072



広域連携による 小児科医の日曜・祝日などの在宅当番医

9月2日 (第1日曜日)	松崎医院 (延岡市昭和町1-11-1)	☎0982・21・0001
9月9日 (第2日曜日)	大王谷こどもクリニック (日向市亀崎西2-155-1)	☎50・2000
9月16日 (第3日曜日)	田原病院 (延岡市伊達町2-62)	☎0982・32・4987
9月17日 (敬老の日)	井上病院 (延岡市平原町1-990-1)	☎0982・23・7402
9月23日 (秋分の日)	おきしま小児科 (延岡市大貫町4-1338-1)	☎0982・33・0222
9月24日 (振替休日)	共立病院 (延岡市中川原町3-42)	☎0982・33・3268
9月30日 (第5日曜日)	ほうしやま子どもクリニック (延岡市船倉町1-1-7)	☎0982・21・6551

小児科の診療時間は、午前9時から午後6時までです。
当番医は変更になる場合もあるので、受診前に電話で確認してください。

日曜・祝日などの在宅当番医

日向市東白杵郡医師会テレフォンサービス
☎53・1214 ☎ http://hyuga-ishikai.jp/

日向市初期救急診療所

日向市北町2丁目10番地

平日の夜間、急な病気やケガの治療が必要な人のための診療所です。診療対象は小学生以上ですが、小学生の場合は受診する前に電話(☎50・1000)で確認してください。

●診療時間 平日の夜間、午後7時30分から9時30分まで(受付=午後7時15分から)
●診療科 内科・外科



延岡市夜間急病センター

延岡市出北6-1621(延岡市医師会病院となり)

小児の夜間の急な病気やケガに対して、延岡・日向地区の小児科医が協力して治療にあたります。

●診療時間 午後7時30分から11時まで
●診療科 小児科(毎日)☎0982・21・9999



受講者の声

川島さん(平成29年度受講生)

3人の子どもの育てた経験はあるものの、わずかな時間の研修だけで、役に立てるのかと不安もありましたが、ファミサポスタッフや会員の方々に優しくアドバイスしてもらいながら、月に1、2度の乳幼児の見守りをさせていただいています。60代ですので、体力に少し不安もありますが、小さな天使と触れ合うことで、毎回パワーをもらっています。



ファミリーサポートセンターとは、仕事や急用時など「ちょっとだけ子どもを見てくれたら助かるのに」という、「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助をしたい人」が会員登録し、地域の中でお互いに助け合っていく制度です。今回の講座は、「育児の援助をしたい人」を養成するものです。



講座を通して、同センターのしくみや援助に必要な知識や技能を習得します。
●日時 9月19日(水)、20日(木)、その他実習1日
●場所 市障がい者センターあいとびあ
●対象 市内在住の20歳以上の人で、自宅で子どもを預かることができる人
●参加費 無料
●定員 10人
☎ NPO法人こども遊センター ☎54・1635

日向ファミリーサポートセンター「おたすけ会員養成講座」受講生募集

図書館からのお知らせです

おすすめの本

襲

いかなる事故・強盗・感染症などのトラブル、死の淵から救ってくれた人々の温もり、世界中で通じる「魔法の3つの言葉」…。自己嫌悪に悩む青年が成し遂げた、約8年半の「自転車地球一周」の旅の記録を綴る。小口良平/著 春秋社河出書房新社

スマイル!



何がちがう? どうちがう? 似ている日本語

「あがる」と「のぼる」、「返す」と「戻す」、「不在」と「留守」…。似ている日本語のビミョーなニュアンス、教えます! 日本人が意外と知らない似ていることばの使い分けを、日本語教育の第一人者である著者が解説します。佐々木瑞枝/著 東京堂出版

はじめてのなぜなにふしぎえほん

空

どこからが宇宙なの? イヌはいつから人といっしょに暮らしているの? 鼻水はどうして出るの? 飛行機はどうして飛べるの? 日常の中で子どもが出会う70以上の疑問を、イラストでわかりやすく解説します。てづかあけみ/著 パイインターナショナル



新しく入った本

・手ぬぐい使いこなしブック(加藤敦子/主婦の友社)
・芸は人なり、人生は笑いあり(桂歌丸/ポプラ社)
・きょうだいぎつねのコンとキン(村山桂子/フレーベル館)

親子で「絵本の読み聞かせ」定例のおはなし会

●乳幼児向け(毎週木曜日) 午前10時30分から10時50分
●幼児向け(毎週水曜日) 午後3時30分から4時
●小学生向け(毎週土曜日) 午前11時から11時30分

子ども映画上映会(60分程度)

9月9日(日) 午前10時30分～
①養老の滝
②雀とキツツキと山鳩
③ハローキティのヘンゼルとグレーテル
④マイメロディの赤ずきん
10月14日(日) 午前10時30分～
①一寸法師
②火男
③フランダースの犬
④ジャックと豆の木

●開館日および時間
火曜～金曜日は午前9時～午後6時30分
土、日、祝日は午前9時～午後5時
●休館日 毎月1日、毎週月曜日
●市立図書館
☎54・1919(春原町1-47) ☎ http://www.lib.city.hyuga.miyazaki.jp

●読書スペース卓上で飲み物が飲めるようになりました。
※水筒やペットボトルなどキャップ付きの容器のみ

おもちゃ病院ひゅうが+

●日時 9月8日(土)、午後1時から4時(受付は3時まで)、さんびあ会議室で。修理は無料ですが、部品・材料代は自己負担です。
☎090・9607・3299(岸本)



小児救急医療電話相談(15歳未満対象)

お子さんの急な病気やケガについて、小児科の支援体制のもとに看護師が相談に応じます。

●相談時間 午後7時から翌朝8時まで(年中無休)
●電話番号 #8000(プッシュ回線対応固定電話、携帯電話の場合) ☎0985・35・8855(ダイヤル回線の場合)
●対象者 15歳未満の子どもとその保護者

県北救急医療ダイヤル(年齢に関係なく利用可能)

急な病気やけがなどの相談を受け付け、医師や看護師が医療機関受診の時期や、家庭で実施可能な対応方法などを助言します。
年齢に関係なくどなたでも利用できます。相談内容など、利用者のプライバシーは守られます。

●電話番号 ☎0120・865・554(通話無料)
●対応時間 月曜～土曜、午後5時から翌朝8時。日、祝日(年末年始含む)は24時間。
●利用方法 年齢、お住まいの市町村を伝え、症状などを相談してください。

年齢に関係なくどなたでも利用できます。



Happy Birthday 誕生日おめでとう

携帯電話で撮影した写真を、右のQRコードでらくらく送信。誕生日の記念などに、お子さんのかわいい写真を投稿してみませんか?
●掲載対象=1・2・3歳の誕生日を迎えた乳幼児など。●投稿方法=Eメール(携帯含む)。子どもの氏名(ふりがな)・住所・年齢、保護者の連絡先、および30文字程度のコメント(絵文字は表示できないものがあります)を記載して、撮影した写真を添付して送信してください。※投稿多数により掲載できない場合もあります。●送信先 public@hyugacity.jp ●秘書広報課(☎内線2235)



アンパンマンが大好きな莉子ちゃん。たくさん食べて元気に大きくなーれ!



矢北 莉子ちゃん
(2さい・平岩)

みんなを笑顔にしてくれてありがとう。マナの笑顔が大好き!



三樹 菜奈ちゃん
(2さい・財光寺)

可愛い笑顔をいつまでも見せてね! 誕生日おめでとう!



黒田 岬希ちゃん
(3さい・財光寺)

お知らせ

平成30年住宅・土地統計調査を実施します

平成30年住宅・土地統計調査を10月1日時点で実施します。この調査は、統計法に基づく住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国およそ370万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。

調査の結果は、国や地方公共団体における「住生活基本計画」の成果指標の設定、耐震や防災を中心とした都市計画の策定、空き家対策などに幅広く利用されます。対象地域には、9月上旬から調査員が訪問し、その中から無作為抽出で選ばれた調査世帯には、9月中旬から調査票等を配布します。

回答内容は厳重に保護されますので、調査の趣旨・必要性をご理解いただき、オンライン回答または、調査票への記入による回答をお願いします。

☎総合政策課統計係 ☎66・1001

らまったりして、管が詰まりやすくなります。

- ③トイレトペーパー以外の紙類
- ④排水管を傷める原因となる熱湯や薬品類、灯油・ガソリンなどの危険物

☎下水道課業務係 ☎54・4175

中心市街地の空き店舗に出店する事業者に家賃の一部を助成

中心市街地の空き店舗の有効な活用を促進し、賑わいと活気ある商店街づくりを図るため、空き店舗に出店する事業者に対し、家賃の一部を助成します。

●対象者 対象の空き店舗に出店する個人または法人

●対象空き店舗 中心市街地区域内に存在する空き店舗で、日向商工会議所が指定した店舗

●主な補助要件

- ①小売商業またはサービス業、その他日向商工会議所が中心市街地の活性化に寄与すると認めた業種(事務所としてのみ活用する場合は、当該事務所に3人以上の常用雇用者がいること)
- ②中心市街地における賑わいと消費者の回遊性の創出が見込まれるもの
- ③午前中から営業を開始し、午後5時以降まで営業が継続されるもの
- ④3年以上継続して営業を行うことが見込まれるもの

この他にも要件がありますので、詳しく

電話やファックスへの緊急情報配信を開始します

避難勧告などの避難情報やJアラートからの緊急放送などを電話またはファクシミリで随時配信するサービスを9月から開始します。

●配信する内容

- ・気象等に関する特別警報
- ・地震・津波に関する情報
- ・避難勧告などの避難情報
- ・ミサイル攻撃などの国民保護情報
- ・その他、防災に関する緊急情報

●対象者

携帯電話を持っていない人で、災害発生時において特に支援を要する高齢者や障がい者のみで構成された世帯など

●登録について

登録申請書を防災推進課に提出してください。申請書は、福祉課・高齢者あんしん課・防災推進課で配布するほか、市のホームページからダウンロードできます。また、「日向市防災情報メール配信サービス」についても随時登録を受け付けております。

☎防災推進課防災推進係 ☎66・1011

宮崎大学との共同研究のため特定健診結果等を使用します

平成30年9月から、市国保特定健診後の二次精密検査(糖負荷検査)の有効性に

くは問い合わせてください。

●助成費用

家賃(敷金、権利金、共益費、駐車場費、その他契約に係る諸経費は除く)を2年間、次の金額を助成します。

【1年目】

月額2分の1の額(限度額5万円)

【2年目】

月額の8分の3の額(限度額3万7千円)

☎日向商工会議所 ☎52・5131

募集

発表してみませんか? 「わけもんの主張」

若い世代の皆さん!有権者または有権者になる者としての思いや、選挙・国政・地方自治への参加などについて、日ごろから考えたり、感じたりしていることを発表してみませんか。

●応募資格 平成元年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人(高校1年生から29歳まで)

●応募規定 発表したい内容を400字詰め原稿用紙数枚(発表時間5分以内)にまとめて応募してください。

●応募締切 10月31日(水)

●意見発表 提出のあった原稿を審査し、優秀者2人を選出。平成31年1月20日(日)に延岡市で開かれる「わけもんの主張東臼杵支会大会」で発表していただき

ついでに検証研究を宮崎大学と共同で行います。使用されるデータは、特定健診及び二次精密検査の結果です。個人が特定されることは一切ありませんが、健診結果等を使用してほしくない人は、いきいき健康課まで申し出てください。詳しくは市ホームページをご覧ください。か、問い合わせてください。

☎いきいき健康課健康づくり係 ☎66・1024

胃内視鏡(胃カメラ)検診実施中 平成31年2月28日(木)まで

市では、今年度より胃内視鏡検診を8つの医療機関で行っています。

●対象者 50〜74歳の偶数年齢(平成31年3月31日時点の年齢)の人で、かつ胃の疾患で治療をしていない人

※今年度胃がん検診(バリウムの検査)を既に受けた人または受ける予定の人は受診できません。

●検査料金 胃がん検診単独 3300円、市の国民健康保険特定健診と同時に受診する場合 3000円

●持参するもの 医療保険証、お薬手帳など

受診の際は、実施医療機関に事前に検診の予約が必要です。詳しくは市に問い合わせてください。

☎いきいき健康課健康づくり係 ☎66・1024

ます。

☎選挙管理委員会事務局 ☎66・1040

楽しく運動してみませんか? 健康とスポーツ教室を開催

市は、スポーツを通して健康と体力づくりを進めるために「健康とスポーツ教室」を開催します。市や県が推進している「ラジオ体操」や「県民運動1130体操」、その他、楽しいニュースポーツも体験できます。

●日時 10月5日(金)から26日(金)までの毎週金曜日(全4回)、午後7時30分から9時まで

●場所 市体育センター

●定員 30人

●参加料 無料

●申込締切 9月28日(金)まで

●持参するもの 体育館用シューズ、タオル、飲み物

●申込方法 電話、ファクシミリまたはメールで申し込んでください。詳しくは問い合わせてください。

☎スポーツ振興課スポーツ振興係 ☎66・1039 FAX 54・2189

✉spo@hyugacity.jp

ミニバレーボール大会 参加チームを募集(参加無料)

●部門 男女混成の部(幼稚園・保育園、39歳

9月10日は全国下水道促進デー「下水道の日」

下水道は、快適で衛生的な生活を営むために必要な施設です。川や海の汚れを防ぎ、浸水からまちを守るなど、見えなところでも私たちの安全・安心で快適な生活を支えています。

●接続はお早めに

下水道が整備された地域では、排水を下水道に接続する義務があります。すべての家庭が下水道に接続されることで、汚水が直接側溝などに流れなくなり、ハエ・蚊などの害虫や悪臭の発生を防ぎ、環境が清潔に保たれます。

●下水道接続工事は指定工事店で

下水道への接続は、市の指定する業者でなければ工事を行うことができません。排水管の清掃などについても市の指定業者をお勧めします。

●日ごろから正しい利用を

下水道に、汚水以外の異物を流すと、排水管が詰まったり、処理場の機能が低下したりしますので、次のものは流さないように注意し、下水道を大切にしましょう。

- ①台所からでる残飯や野菜くず、天ぷら油などの油脂類。油は流れる途中で冷えて固まり、詰まりの原因となります。
- ②髪の毛。排水口に流すと、排水管のつなぎ目にひっかかりたり、他の汚物とか

以下、40歳代、50歳代以上

・レディースの部(39歳以下、40歳代、50歳代、60歳代、70歳代以上)

●開催日 10月8日(月)・体育の日

●時間 午前8時30分 開会

●場所 サンドーム日向

●参加料 無料

●チーム条件 全員日向市民で、18歳以上(高校生不可)。男女混成は、男性2人以上。傷害保険に加入のこと。

●監督会議 10月4日(休)午後7時30分からサンドーム日向2階会議室にて実施。

●申込締切 9月26日(木)まで

●申込方法 専用の申込用紙に記入し提出してください。申込用紙はスポーツ振興課で配布するほか、市ホームページから取得できます。メールなどでの提出も可能です。

●その他 参加チーム数によっては、内容を一部変更することがあります。また、託児室を設けますが、事前の申し込みが必要で

☎スポーツ振興課スポーツ振興係 ☎66・1039 FAX 54・2189

✉spo@hyugacity

イベント・催し Event

「介護保険に関する市民講演会」 9月13日(木)開催

自立支援や自己決定を目指した介護保

険制度がスタートして19年目を迎えています。

今講演では、講師の過酷な介護現場での経験を踏まえた笑いあり、涙あり、感動ありのお話をお届けします。

また、最近よく耳にする「自助・互助・共助・公助」の意味や複雑な介護保険制度についても分かりやすく解説いただく内容となっています。

この機会に、介護保険や地域での支え合いのことを自分や家族のこととして一緒に考えてみませんか。

多くの市民の皆さんの参加をお待ちしています。

●日時 9月13日(木) 午後7時から(2時間程度)

●会場 大王谷コミュニティセンター

●講師 兵庫県対人援助研究所

主宰 稲松真人さん

●演題 「あなたは介護保険を使いますか?」介護現場の現状とよく耳にする自助・互助・共助・公助の意味」

●高年齢者あんしん課介護認定係
☎66・1023

市民観月会では、茶道、舞踊、琴、詩吟、短歌などの催しを行います。中秋の名月を眺めながら、和の心とふれあってみませんか。皆さんのご参加をお待ちし

「市民観月会」 9月22日(土)に開催

ております。

●日時 9月22日(土)午後6時から

●場所 市役所1階市民ホール

●参加料 無料

●日南市文化連盟(日南市中央公民館内)
☎53・0329

「日向ひまわりフォーラム」 9月29日(土)に開催

男女共同参画社会づくり推進のため、「日向ひまわりフォーラム」を開催します。皆さんのご来場をお待ちしています。

●日時 9月29日(土) 午後1時から3時まで(開場 午後0時30分)

●場所 市中央公民館

●講師 大阪国際大学准教授

谷口 真由美さん

●演題 「おばちゃんパワーで世界を変える」

おばちゃん目線で社会の問題を考える。TV番組などでおなじみの谷口真由美さんを招いての講演会を開催します。

※入場は無料。手話通訳、託児可。
●日南市男女共同参画社会づくり推進ルーム「さんびあ」☎50・0300



講師の谷口真由美さん

「日向十五夜祭」 10月6日(土)、7日(日)に開催

県北三大祭りで日向三大祭の一つである日向十五夜祭が開催されます。

舞踊隊によるパレードやステージイベント、総踊りなどが行われるほか、おばけ屋敷や見立て細工と夢ちょうちんの展示など見所たくさんです。総踊りでは飛び入り参加もできますので、ぜひ、お越しください。

●日時 10月6日(土)・7日(日)

両日とも午後1時から午後8時30分

●場所 駅前交流広場・中心市街地

●日南市十五夜祭奉賛会事務局(日向商工会議所)☎52・5131

ホストタウン事業 「おしゃべりDE国際交流」

ワインやチーズを楽しみながら、ホストタウンや国際交流に関する発表を聞いて、外国の人や地域の人との交流を楽しみませんか。

●日時 10月13日(土) 午後6時から9時

●場所 市文化交流センター小ホール

●参加料 1000円

●定員 90人

●対象 20歳以上

※前売りチケット制。当日参加は不可。定員に達し次第、募集を締め切ります。

●地域コミュニティ課☎66・1005

第44回「日向市人権講座」を開講 します(全4回)

市は、市民一人ひとりが尊重され、幸せに生活できるような「人権のまちづくり」を目指して、次のとおり人権講座を開きます。市民の皆さんのたくさんの受講をお待ちしています。

●日程・講座内容(全4回)

●時間 午後2時30分から午後4時30分

●会場 市中央公民館第4研修室

【第1回】 10月5日(金)

・演題 「LGBT」

・講師 市人権・同和行政推進室職員

【第2回】 10月12日(金)

・演題 「子どもの虐待について(日向市の現状と課題)」

・講師 市子ども課職員

【第3回】と【第4回】の日程・講座内容はあためてお知らせします。

※参加は無料。受講を希望する人は、電話で申し込んでください。希望する講座のみの受講も可能です。

●文化生涯学習課生涯学習係
☎66・1038



レインボーフラッグ

気軽に相談を

くらしの 相談日

人権相談

●9月10日(月)、午前10時から午後3時まで、市中央公民館で。

市民課市民相談係

☎66・1018

行政相談

●9月10日(月)、市中央公民館で。

9月19日(水)、社会福祉協議会東郷支所で。どちらも午前10時から午後3時まで。

●毎月第2、第3金曜日、午前9時30分から正午まで、市文化

文化交流センター内男女共同参画社会づくり推進ルーム

「さんびあ」でも受付中。

☎55・1660

法律相談(必要予約)

●9月20日(木)、午前10時から午後3時まで、市中央公民館で。

市民課市民相談係(☎66・1018)

(事前予約が必要)

す。司法書士会日向支部(☎54・4710)や、宮崎県弁護士会(☎0985・22・2466)が開く相談会もあります。詳細は問い合わせを。

このころの健康相談(必要予約)

●9月18日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所。☎52・5101へ前日の午前中までに予約を。

精神科医と保健師が対応。

●9月18日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所。☎52・5101へ前日の午前中までに予約を。

●9月18日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所。☎52・5101へ前日の午前中までに予約を。

●9月18日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所。☎52・5101へ前日の午前中までに予約を。

●9月18日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所。☎52・5101へ前日の午前中までに予約を。

●9月18日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所。☎52・5101へ前日の午前中までに予約を。

●9月18日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所。☎52・5101へ前日の午前中までに予約を。

●9月18日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所。☎52・5101へ前日の午前中までに予約を。

●9月18日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所。☎52・5101へ前日の午前中までに予約を。

●9月18日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所。☎52・5101へ前日の午前中までに予約を。

地域安全掲示板

秋の全国交通安全運動の実施

●期間 9月21日(金)～30日(日)

①協見・ぼんやりなどの運転は危険。

②子供と高齢者に優しい運転を。

③歩行者は反射材などの着用、自転車はライト点灯を忘れずに。

④全座席シートベルト・チャイルドシートの正しい着用を徹底。

⑤飲酒運転はやめましょう。

●市民課地域防犯・交通安全係☎66・1018

7月中の交通事故件数

人身	物損	()内は 対前年比
23(-20)	145(-3)	

納税は納期内に！

9月の納税

固定資産税	3期
国民健康保険税	4期

納付期限	10月1日(月)
口座振替	9月25日(火)

税目	9月	10月	11月
市県民税		3期	
固定資産税	3期		
国民健康保険税	4期	5期	6期
後期高齢者医療保険料	3期	4期	5期
介護保険料	4期	5期	6期

119 call

救命の第一歩は応急手当から！

救急現場に居合わせたら、まず119番に通報しましょう。救急車が到着するまでの間、いかに早く落ち着いて応急手当を行うかが重要なポイントです。そのためには応急手当やAEDの使用法などを身につけておくことが必要です。救急法の受講申込みは消防本部まで！

●市消防本部 ☎52・2840

7月中の出動件数

救急	火災	救助
306	1	6

from Editor's room 編集後記

▶今月は、市内の県立高等学校を特集。各校とも時代の流れに対応しつつも、卒業生や先生方が築いてきた校風は、しっかり在校生たちにも受け継がれていると感じました。2～10の大特集、ぜひご覧ください。(若杉)

▶日向ひよっとこ夏祭りを取材。天候にも恵まれ、今年も大盛況でした。特集した高校の生徒たちもボランティアとして大勢参加しており、実行委員会をはじめ、多くの人に支えられている祭りだと改めて感じました。(黒木)

日向市薬草の里づくり

第4回 薬草観察会

10/14 日

午前9時～12時
(8時30分～受付)
※荒天中止

場所 東郷町 牧水公園
(集合/牧水公園ふるさとの家)

内容 薬草観察 参加無料
先着40人

牧水公園付近を散策しながら、薬草について2人の講師が説明します。観察会終了後は、落穂開発メンバーが調理した薬膳の試食もあります。



渡邊 高志 教授 渡邊 将人 さん

講師 熊本大学薬学部
渡邊 高志 教授 (薬学博士)
渡邊 将人 技術職員

申し込み期限

9月21日(金)

①代表者名②住所③参加人数④連絡先(電話番号)を
電話、ファックス、メールにて申し込んでください。

問い合わせ

ブランド推進課

☎0982・66・1028 FAX 0982・52・1455

✉ brand@hyugacity.jp



今年4月の観察会

主催 日向市・日向市薬草の里づくり研究会

海・山・人がつながり
笑顔で暮らせる元気なまち
リラックスタウン日向

人のうごき 平成30年8月1日現在

人口 60,621 人 (-14)
男 28,752 人 (-5)
女 31,869 人 (-9)

世帯数 25,174 世帯 (-11)

※数値は、平成27年国勢調査をもとに算出した推計人口(現住人口)。外国人登録者を含む。()内は、対前月比。

7月中異動	転入	転出	出生	死亡
単位:人	112	116	40	50



表紙のよこ顔

8月18～20日、休校となっている美々津の田の原分校を利用して、「古澤巖ミュージックキャンプ」が行われました。市内外から集まった受講生たちは、世界的なヴァイオリニストである古澤さんの心のこもった指導に真剣に耳を傾けていました。レッスン以外にも、地元食材を使った野外での昼食会などがあり、音楽仲間同士で親睦を深めていました。

牧水 ゆかりの 薬草をたずねて

【今月の薬草】ホウセンカ(鳳仙花)

淡雪のましろく咲きて莖につく
鳳仙花のはなの葉ごもりぞよき

牧水

【薬草解説】

ホ

ウセンカは観賞用に栽培される1年草です。茎は直立して60cmくらいの高さになり、夏から秋に赤やピンク、紫、白などの花をつけます。花の形が鳳凰の羽ばたく姿に似ていることから鳳仙花と名付けられました。花言葉の「私に触れないで」「短気」は、熟した果実に触れると勢いよく種がはじけ飛ぶという特徴に由来します。



生葉には、ナフトキノン類やケンペロールが含まれ、絞った汁を虫刺されや腫れ物に塗ると治ることが知られています。また、開花期に全草を採取して乾燥させたものを鳳仙といい、風邪を引いたときに煎じて服用します。また、果実の熟す寸前に採取して乾燥させた種を急性子といい、魚肉中毒に煎じて用いますが、毒性(子宮収縮作用)があるので十分注意してください。

【資料提供】日向市・東臼杵郡薬剤師会

熊本大学薬学部附属薬用資源エコフロンティアセンター